

地域振興基金事業計画書（変更）

事業名	ロードレース大会補助事業				(新規・ 継続)
担当部課等名	教育部スポーツ振興課				
担当者名	鈴木 清文	内線	463		
総合計画体系	05 生涯を通じて人と人がふれあい共に学びあえるまちづくり 03 スポーツの振興 01 スポーツ活動の充実				
地域審議会意見との関連性	地域振興の促進のため、市内外から参加者が集まる、定期的なイベントの開催が望まれている。				
事業区分	(1) 市民の連帯の強化となるもの ア 各種イベント開催事業				
事業目的	市民の健康づくりと生涯スポーツの振興を図り、明るく活力のある社会を形成していくという観念から気軽に誰でも参加できるロードレース大会を開催する。また、まち興しの一環事業として、自然豊かな観光資源を広くPRし地域の振興・発展をめざすとともに、参加者・開催者の親睦と融和を図る。				
事業内容	<p>【実施内容】</p> <p>①準備委員会・実行委員会を組織し、事業計画並びに各種内容を協議。 ②活動に要する費用を補助し、大会運営を支援。 ③ゲストランナーの招待、市広報など各種メディアへのPR活動により、市内外より参加者を募集（インターネットや郵便振替等で受付）。</p> <p>【地域振興基金の運用内容】</p> <p>・市内小中学生の参加費を無料とし、全体的な参加者数の増加を図ることから、この無料とした参加者の必要経費に基金を活用する。 ・小中学生一人あたりの必要経費（最低限）：(1,860円≒) 1,850円 （内訳：参加者配布用ビニールバッグ 65円、プログラム 198円、タオル 670円、保険 56円、計測費 774円、参加賞 97円ほか） ・H25、26年度における市内小中学生の参加者見込数（実績数） H25年度：280名⇒508名実績、H26年度：265名⇒500名見込</p>				
事業実施年度	25年度 ～ 26年度				
総事業費(千円)	財源内訳(千円)				備考
	国・県支出金	その他	一般財源	運用益金	
2,445			1,900	560	平成25年度 (平成26年度 増額変更)
3,385			1,900	1,485	

地域振興基金事業計画書

事業名	ロードレース大会補助事業				(新規・ 継続)
担当部課等名	教育部スポーツ振興課				
担当者名	鈴木 清文	内線	463		
総合計画体系	05 生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり 03 スポーツの振興 01 スポーツ活動の充実				
地域審議会意見との関連性	地域振興の促進のため、市内外から参加者が集まる、定期的なイベントの開催が望まれている。				
事業区分	(1) 市民の連帯の強化となるもの ア 各種イベント開催事業				
事業目的	市民の健康づくりと生涯スポーツの振興を図り、明るく活力のある社会を形成していくという観念から気軽に誰でも参加できるロードレース大会を開催する。また、まち興しの一環事業として、自然豊かな観光資源を広くPRし地域の振興・発展をめざすとともに、参加者・開催者の親睦と融和を図る。				
事業内容	<p>【実施内容】</p> <p>①準備委員会・実行委員会を組織し、事業計画並びに各種内容を協議。 ②活動に要する費用を補助し、大会運営を支援。 ③ゲストランナーの招待、市広報など各種メディアへのPR活動により、市内外より参加者を募集（インターネットや郵便振替等で受付）。</p> <p>【地域振興基金の運用内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学生の参加費を無料とし、全体的な参加者数の増加を図ることから、この無料とした参加者の必要経費に基金を活用する。 ・小中学生一人あたりの必要経費（最低限）：(1,860円≒) 1,850円 （内訳：参加者配布用ビニールバッグ 65円、プログラム 198円、タオル 670円、保険 56円、計測費 774円、参加賞 97円ほか） ・H27、28年度における市内小中学生の参加者見込数 H27年度：500名 H28年度：500名 				
事業実施年度	27年度 ～ 28年度				
総事業費(千円)	財源内訳(千円)				備考
	国・県支出金	その他	一般財源	運用益金	
2,825			1,900	925	平成27年度
2,825			1,900	925	平成28年度

地域振興基金事業計画書

事業名	体験型音楽祭「山のおんぶ」事業（継続）																			
担当部課等名	成東文化会館																			
担当者名	中村 和彦	内線	82-5222																	
総合計画体系	05 生涯を通じて人と人とのふれあい共に学びあえるまちづくり 02 生涯学習の推進 04 芸術文化活動の充実																			
地域審議会意見との関連性	市の事業として定期的に地域イベントを実施することで、市内外から人が集まり、そこには、人々との交流が生まれる。地域の活性化を促す地域イベントは、市民の一体感が醸成されることにもつながることから、その運営資金として活用することにしたい。																			
事業区分	① 市民の連帯の強化となるもの イ 新しい文化の創造に資する事業																			
事業目的	「音」を軸として、新しい「まつり」を創造・提案し、その中で地域に点在する能力を線で繋げる。また、普段地域への活動に興味のない層を引き込むことで、地域の連携をより深めることを目的とする。																			
事業内容	<p>“音”を軸に、人と人が繋がる新しい“まつり”を提案するために、野外コンサート及びワークショップなどを行う。また、山のおんぶ式「ムシオクリ」を提案し、伝統行事を若い世代が新しい行事として引き継いでいくきっかけを提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山のおんぶ実行委員会に補助金を交付。 ・実行委員会において内容を検討。 ・さんぶの森公園においてイベントを実施。 <p>※地域振興基金充当によって、より多くのプロの出演者などを招聘することができ、内容の充実を図ることができる。</p> <p>事業費内訳（単位：千円）</p> <table border="0"> <tr><td>出演料</td><td>1,355</td></tr> <tr><td>音響・照明代</td><td>450</td></tr> <tr><td>会場設営費</td><td>365</td></tr> <tr><td>広告費</td><td>430</td></tr> <tr><td>アルバイトスタッフ人件費</td><td>150</td></tr> <tr><td>食料費</td><td>30</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>10</td></tr> <tr><td>予備費</td><td>10</td></tr> </table>				出演料	1,355	音響・照明代	450	会場設営費	365	広告費	430	アルバイトスタッフ人件費	150	食料費	30	事務費	10	予備費	10
出演料	1,355																			
音響・照明代	450																			
会場設営費	365																			
広告費	430																			
アルバイトスタッフ人件費	150																			
食料費	30																			
事務費	10																			
予備費	10																			
事業実施年度	27年度 ～ 28年度																			
総事業費(千円)	財源内訳(千円)				備考															
	国・県支出金	その他	一般財源	運用益金																
2,800			1,050	1,750	平成27年度															
2,800			1,050	1,750	平成28年度															

地域振興基金事業計画書

事業名	サマーカーニバル実行委員会補助事業				(新規・ 継続)
担当部課等名	経済環境部農商工・観光課				
担当者名	遠藤 貴幸	内線	201		
総合計画体系	03 にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり 03 観光の振興 02 観光関連団体との連携によるイベントの開催				
地域審議会意見との関連性	市内外から人が集まるイベントの開催が望まれている。				
事業区分	(2) 地域振興を推進するもの イ 地域活性化事業				
事業目的	市民のふるさと意識の高揚や心のふれあいの場として、山武市サマーカーニバル事業を開催し、もって観光客の誘致と地域産業の振興を図る。				
事業内容	実行委員会の事業に要する費用を補助し、活動を支援する。 (市民意識の高揚と多くの市内外からの人々に楽しんでもらう。) 1. 市内における各種団体の参加促進 2. 花火打ち上げ 3. メディアにおける情報発信				
事業実施年度	平成 27 年度 ～ 平成 28 年度				
総事業費(千円)	財源内訳(千円)				備考
	国・県支出金	その他	一般財源	運用益金	
5,000			2,500	2,500	平成 27 年度
5,000			2,500	2,500	平成 28 年度

地域振興基金事業計画書

事業名	医学生奨学金等貸付事業				(新規・ 継続)
担当部課等名	保健福祉部 健康支援課				
担当者名	小笠原 朗子	内線	624		
総合計画体系	04 だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり 03 健康づくりの推進 04 医療体制の充実				
地域審議会意見との関連性	山武市から医師を育てることにより、地域に根ざした医師を確保することができる。ひいては、地域住民がいつでも安心して医療サービスが受けることができるようになる。				
事業区分	(2) 地域振興を推進するもの エ その他特色ある地域振興に資する事業				
事業目的	<p>①山武地域において医療体制の整備を図ることにより、安心して暮らすことのできる地域をつくる。</p> <p>②医師になるためには多額の費用が掛かる。奨学金の貸付金を受けることにより、経済的負担が軽減され、医師を目指す者への一助となる。(さんむ医療センターで働く医師を確保することにより、さんむ医療センターを核とした山武地域での医療体制の整備を図る。更には、山武地域における医師確保にも繋がる。)</p>				
事業内容	<p>地方独立行政法人さんむ医療センターの医師確保を図るため、将来医師としてさんむ医療センターの業務に従事しようとする医学部の学生に対し奨学金を貸付け、貸付けた期間と同期間、さんむ医療センターに勤務してもらう。(貸付期間と同期間さんむ医療センターで勤務したとき、奨学金の償還及びその利息を全部免除する。)</p> <p>貸付金額：月額20万円（1年度につき貸付2名以内） 貸付期間：最高10年間</p> <p>※ 現在の奨学金貸付状況：2名</p>				
事業実施年度	平成27年度 ～ 平成28年度				
総事業費(千円)	財源内訳(千円)				備考
	国・県支出金	その他	一般財源	運用益金	
19,630		17,200	30	2,400	平成27年度
19,630		17,200	30	2,400	平成28年度

地域振興基金事業計画書

事業名	市民提案型交流のまちづくり推進事業				(新規・ 継続)									
担当部課等名	総務部市民自治支援課													
担当者名	内山 晴夫	内線	253											
総合計画体系	06 市民と行政が協働してつくるまちづくり 01 協働と交流によるまちづくり 01 市民活動の活性化													
地域審議会意見との関連性	市民活動支援事業													
事業区分	(3) 市民協働の推進に関するもの													
事業目的	市内の協働と交流のまちづくりの推進を図るため、市民団体が自主的、主体的に企画し、実施する公益性のあるまちづくり活動を通じた地域住民の連帯を強化する。													
事業内容	<p>NPO、ボランティアなどの市民活動団体や地域が自主的、主体的に公益事業を実施しようとする場合や協働事業を実施しようとする場合に事業を提案し、審査の結果採択された団体に対し、事業実施に係る経費の一部又は全部を補助金として交付する事業で下記の要件を満たすもの。</p> <p>①市内で実施される事業 ②他の補助金などを受けていないこと。 ③2月末日までに完了する事業 ④他の団体と連携して実施する事業(ステップアップ部門)</p> <p>【補助金】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;"></th> <th style="width: 20%;">補助率</th> <th style="width: 40%;">補助限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(スタート部門)</td> <td style="text-align: center;">10/10</td> <td style="text-align: center;">300千円</td> </tr> <tr> <td>(ステップアップ部門)</td> <td style="text-align: center;">10/10</td> <td style="text-align: center;">500千円</td> </tr> </tbody> </table>						補助率	補助限度額	(スタート部門)	10/10	300千円	(ステップアップ部門)	10/10	500千円
	補助率	補助限度額												
(スタート部門)	10/10	300千円												
(ステップアップ部門)	10/10	500千円												
事業実施年度	平成27年度 ～ 平成28年度													
総事業費(千円)	財源内訳(千円)				備考									
	国・県支出金	その他	一般財源	運用益金										
5,650			150	5,500	平成27年度									
5,650			150	5,500	平成28年度									

地域振興基金事業計画書

事業名	(仮称)歴史民俗資料館松尾分室資料展示事業 (新規)・継続)				
担当部課等名	教育部 生涯学習課 歴史民俗資料館				
担当者名	山口直人	内線	0475-82-2842		
総合計画体系	05 生涯を通じて人と人がふれあい共に学びあえるまちづくり 02 生涯学習の推進 03 文化財の保護・活用				
地域審議会意見との関連性	地域活性化の中心となる要素を掘り起こすための取り組みが望まれている。				
事業区分	(2)地域振興を推進するもの ア地域行事・伝統文化等の活性を図る事業				
事業目的	徳川幕府崩壊に伴い、明治 2 年に太田資美公が松尾に転付「稜堡式」の松尾城を築城。今日にも数々の遺構・遺物が市内に遺存しています。貴重な歴史資料を公開・保存・活用するため松尾分室を開設することにより、文化の高揚と郷土愛を育むとともに、文化財を軸にした積極的な観光誘致を図る。				
事業内容	<p>【地域振興基金運用益の活用内容】</p> <p>松尾分室に展示する松尾城ゆかりの歴史資料の修復。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 甲冑 2 領修復 1,951,200 円 ・ 陣羽織 95,400 円 ・ 古文書裏打ち 7 点 140,000 円 ・ 経費 10%内 218,000 円 ・ 消費税 8% 192,368 円 ・ 値引き -968 円 <p>合計 2,596,000 円</p> <p>開館予定日 平成 27 年 11 月頃</p>				
事業実施年度	27 年度 ～ 年度				
総事業費(千円)	財源内訳(千円)				備考
	国・県支出金	その他	一般財源	運用益金	
17,465			14,869	2,596	平成 27 年度

地域振興基金事業計画書

事業名	地域まちづくり協議会事業				(新規・継続)
担当部課等名	総務部市民自治支援課				
担当者名	内山 晴夫	内線	253		
総合計画体系	06 市民と行政が協働してつくるまちづくり 01 協働と交流によるまちづくり 01 市民活動の活性化				
地域審議会意見との関連性	市民活動支援事業				
事業区分	(3) 市民協働の推進に関するもの				
事業目的	市民の手で、自らの公共心と自主自立の精神に基づき民主的で開かれたネットワーク型の住民自治組織を構築し、地域住民の参加と決定による合意形成の仕組みづくりを推進し、地域住民の一層の連携と結束を図りながら市民協働による住民主体のまちづくりに取り組むと伴に地域を代表する組織として分権時代に合わせた行政の対等なパートナーにふさわしい住民自治の執行能力推進体制の構築を進めます。				
事業内容	<p>市全体への平準化された旧来の行政サービス提供のあり方を見直し、補完の原理と地域の個性を重要視した手あげ方式による地域まちづくり協議会事業の実施を行っていきます。</p> <p>1. 山武市地域まちづくりモデル事業補助金 【対象団体】 市内の住民自治組織 【対象事業】 原則小学校区を単位として実施するモデル事業 ・地域の公共的・公益的課題に自主的・自立的に取り組む事業（組織の設立事業含む）。市内で実施、主たる対象者が地域住民。事業計画、予算作成及び執行並びに会計処理の透明性が確保。複数の地域コミュニティと連携して行う事業 【補助割合】 補助率：10/10 以内 補助限度額 300 千円</p> <p>2. 山武市地域まちづくり事業補助金 【対象団体】 市内の地域まちづくり協議会 【対象事業】 補助対象団体が行う地域まちづくり活動に係る事業 【補助割合】 補助率：10/10 以内 補助限度額 2,000 千円</p> <p>3. 地域まちづくり支援員 地域まちづくり協議会及び準備会の活動に係る人的支援として配置 【報酬】 月額：182,000 円（年間 2,184,000 円）特別職非常勤嘱託員</p>				
事業実施年度	平成 27 年度 ～ 平成 28 年度				
総事業費(千円)	財源内訳(千円)				備考
	国・県支出金	その他	一般財源	運用益金	
7,081			3,689	3,392	平成 27 年度
11,081			5,689	5,392	平成 28 年度

地域振興基金事業計画書

事業名	地域まちづくりグローバル賑わい空間事業 (新規・継続)				
担当部課等名	総務部市民自治支援課				
担当者名	内山 晴夫	内線	253		
総合計画体系	06 市民と行政が協働してつくるまちづくり 01 協働と交流によるまちづくり 01 市民活動の活性化				
地域審議会意見との関連性	市民活動支援事業 地域活性化の中心となる要素を掘り起こすための事業				
事業区分	(3) 地域振興を推進するもの				
事業目的	地域と学校が一体となり、地域活性化策として教育のブランド化を図り、全国からも生徒が集まる魅力的な学校づくりを推進し、子供連れの若い世代のU・Iターンの定住促進につなげます。また、地域の未来を担う人づくりのモデルを構築し、地域で育った若者が将来的に地域に戻って活躍する人の循環型まちづくり「地産知生」を目指していきます。				
事業内容	<p>地域市民の連帯の強化及び魅力あふれる地域まちづくりを推進するため、英語合宿及び英語ワークショップ事業及び外部専門家招へい事業並びに学校連携型の公営塾事業を実施していきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 英語合宿及び英語ワークショップ事業 【委託料】 1,570,000 円 特色化、魅力化による高校の生き残り地域活性化 (スタディーランチ in 松尾高校他) 外部専門家招へい事業 【委託料】 3,500,000 円 松尾地域の賑わいを創出する地域まちづくりを推進 (ダンスによる地域おこし・松尾高校魅力化SGH、公営塾・英語合宿実施による英語教育での地域教育の特色化、魅力化・近隣大学との連携) 地域まちづくり支援員 (1名) 学校と地域と行政が連携して生徒一人ひとりの夢の実現をめざし学習意欲の向上、地域格差や経済格差が生み出す教育格差のない地域まちづくりを推進しグローバル人材育成を図る (公営塾) 【報酬】 月額：182,000 円 (年間 2,184,000 円) 特別職非常勤嘱託員 				
事業実施年度	平成 27 年度 ～ 平成 28 年度				
総事業費(千円)	財源内訳(千円)				備考
	国・県支出金	その他	一般財源	運用益金	
7,311			3,684	3,627	平成 27 年度
7,311			3,684	3,627	平成 28 年度